

特集

第30回通常総代会

今月の表紙

遊佐地区の石垣哲さんは、家族と6棟のハウスでメロン「ルピアレッド」を栽培しています。石垣さんは、「今年の生育は順調。6月末ごろより収穫の最盛期を迎える。体調を万全に整えて作業を行いたい」と意気込みを笑顔で語りました。

ルピアレッドの特徴

果肉が濃いオレンジ色で甘味が強く、ジューシーでなめらかな食感が特徴です。果肉はしっかりと熟すと甘い香りが漂う品種です。



これからの日本人にとって『よい食』とは何かを、みんなで一緒になって考え、行動していく運動です。



耕そう、大地と地域の未来。

逸品メロンをお届け!

初出荷式



▲全国へ管内産メロンをお届けします!

当JAは、6月19日に園芸部門の主力品目であるメロンのさらなる販売力強化を目的に初めての試みとしてメロン初出荷式を酒田南園芸センターで行いました。「アンデスメロン」や「ルピアレッド」など計1,350ケースを積んだトラックは東京都の大田市場へ向かい、関係者らでトラックを見送りました。

式典には、生産者やJA役職員、各関係機関から約70人が出席。期間中の豊作と作業の安全を祈願する神事や当JAの田村久義組合長、メロン専門部の菅原広道専門部長をはじめとした関係者6人によるテープカットが行われました。また、浜中保育園の園児による太鼓演奏と踊りの披露で式典に花をそえました。

神事後、田村組合長は「今年も安全・安心でおいしいメロンができた。自信を持って消費者へお届け



▲式典後には関係者と浜中保育園児へメロンを振る舞いました

できる」、菅原専門部長は「芳醇な香りと上品な甘みの『庄内メロン』を全国の皆さんから食べて喜んでもらいたい」と話しました。

今年産は、春先からの天候にも恵まれ生育、糖度の乗りともに良好。8月上旬ごろまでに20万ケース、1,030tの出荷を見込み、販売額5億円を目指します。

生産組合長協議会総会・研修会

「多収穫」「高品質」「良食味米」の安定生産を目指して

JA庄内みどり生産組合長協議会は6月25日、ル・ポットフーで2023年度総会と研修会を開きました。役員や支部代表、JAから44人が出席。24年度の活動計画など全3議案を承認したほか、「ばか苗病」「水稻の高温登熟耐性」について情報を共有しました。

24年度は農業関係機関との連携による「需要に応じた米の生産」と「経営所得安定対策」の確実な推進、「水田農業ビジョン」、「安心・安全・信頼」を基本とした「売れる米づくり」、「生産組合のあり方」について引き続き検討、実践します。

役員選任では会長に日下部真さん(松山)、会長代理には高橋義博さん(遊佐)、副会長には仲川徳和さん(本楯)、杉山善則さん(北平田)、渡部幸喜さん(新堀)、齊藤宏さん(一条)、古川和親さん(平田中央)がそれぞれ新任しました。



▲全3議案を承認しました



「多収穫」「高品質」「良食味米」の安定生産に向けた情報共有

農家組合員に寄り添った農政運動を

03

JA庄内みどり農政対総会

JA庄内みどり農政対策推進協議会は6月28日、本所で総会を開き、委任を含め、91人が出席した。活動報告や役員・委員の選任、活動計画など全4議案を承認しました。

2024年度は取り巻く情勢の変化に柔軟に対応しながら、「組合員の意思結集と県民理解の醸成」と「持続可能な地域・組織・事業基盤の確立」に向け、農政運動に取り組みます。

また、対外広報の強化として、「国消国産」や「日本の食料を守ろう」などのスローガンが記載されたのぼりを新たに作成し、国産農畜産物への切り替えや再生産に配慮された適正な価格形成の実現に向けた広報活動も行っています。

今後も組合員の意思結集による農政活動をJAグループ山形と一丸となって展開していきます。



▶新たに作成されたのぼり



▲総代の役割などを真剣な面持ちで学ぶ新総代

総代の役割を学ぶ

04

新総代研修会

当JAは5月30日、本所で2024年度新たに就任した総代を対象に新総代研修会を開きました。各地区の総代89人が出席し、JA事業の概要や総代の役割、財務諸表の見方などを学びました。

まず初めに田村久義組合長が「JAの経営理念を胸に組合員の農業経営、JA経営の発展に向けて活動していく」とあいさつ。各部長室長がJA事業について詳しく説明しました。

新総代は真剣な面持ちで聞き入り、通常総代会を前に組合員代表としての気持ちを新たにしました。参加した男性総代は「総代の役割を理解できた。役割を全うできるよう頑張りたい」と意気込みを語りました。

当JAは、総代定数555人のうち10%以上が女性。男女共同参画社会の実現、女性の積極的なJA参画に向けて活動を展開しています。

「つや姫」「雪若丸」 酒田飽海地区現地検討会

05

今後の管理を確認

酒田農業技術普及課と当JAつや姫栽培研究会は、6月12日、酒田市内の2カ所の生育診断圃で県産ブランド米「つや姫」と「雪若丸」の酒田・飽海地域現地検討会を開きました。生産者やJA関係者ら約40人が草丈や茎数、葉色など生育状況を調査し、今後の管理のポイントを確認しました。

酒田農業技術普及課は、「この1週間は、有効茎を確保できる重要な時期。特に、生育が遅れている圃場では、引き続き浅水管理や田ワキ対策を徹底し、分げつ発生を促進しよう」と指導しました。

また、スタブルカルチによる根圏拡大実証圃の確認も行われました。スタブルカルチは収穫後の残査を地面に混入させながら土を耕す農法です。さらにスマートつや姫の取組みも紹介されました。スマートつや姫の主な機能は、生育診断マップ・刈取適期マップ・食味・収穫量マップなどがあり、食味・収穫の改善やレベルアップに向けて検討することができます。



▲酒田市漆曾根「つや姫」生育診断圃にて

福祉課 楽しく花の移植

06

女性理事との交流

当JA福祉課は6月14日、デイサービス結い・なかひらたで利用者と女性理事・職員による花苗のプランターへの移植を行いました。女性理事の福祉事業への参加と職員および利用者との交流を深めることを目的に行っており、27人が参加しました。

利用者は和やかな雰囲気の中、楽しそうに花を植えました。渡部千佳子理事は「小さな取り組みですが、利用者の皆さまとの交流で、元気をいただいた」と話しました。



▲今年の花はマリーゴールド、ペチュニア、サルビア、ペゴニア、インパチェンスの5種類



第30回 通常総代会

当JAは6月21日、本所で第30回通常総代会を開き、総代554人のうち483人（書面議決、委任出席を含む）が出席しました。議長には藤岡地区の池田信一さんが選任され、令和5年度事業報告および剰余金処分案の承認などを含む、全6議案が原案通り承認されました。

総代会に当たり田村久義組合長は「令和5年度は春先の降霜、梅雨明け後の高温少雨、10月以降の雹などで管内農作物は多くの被害を受けた。当JAではさまざまな気象災害に見舞われた園芸農家に對しては販売手数料の還元、飼料価格の高騰が続く畜産農家には飼料手数料の還元を実施。今後も実りある支援対策を実行する。令和6年度は国際情勢不安による物流の混乱、原油価格の値上げ、農業資材、飼料価格の高騰と営農継続には厳しい状況が続いているが、「食料安全保障の強化」「適正な価格形成」「農村の持続可能な発展と農村振興」の要請、水田活用米穀の直接支払交付金の見直し、国産米、農業の持続可能な「将来の姿」の提示を国会議員へ強く要請する。その他事業についても業務の見直しを検討し、機構改革を進めていく」とあいさつしました。

全6議案を可決

第1号議案の令和5年度事業報告および剰余金処分案の承認では受託販売品取扱実績は前年比9・5%減の132億2710万円となりました。内訳は米穀が101億4754万円、園芸が14億628万円、畜産が16億7327万円となりました。当期剰余金は、2億8521万円、繰越剰余金などを加えた当期末処分剰余金は4億6945万円。利益準備金に7700万円、任意積立金に2億円、農業経営事業利益積立金として61万円を積立。事業分量配当として米1俵あたり100円の5219万円を計上し、1億3964万円を次期繰越利益剰余金として承認されました。

令和6年度事業計画

【営農販売事業】
5年産米は全体的に白未熟粒（乳白・基部未熟・背白・腹白など）が多発し、一部に胴割れによる落等の発生により1等米比率は26・2%と極めて低く、実

収量についても2年連続で平年を下回る結果となりました。そのことから、「多収穫」「高品質」「良食味米」の安定生産に向けたJA土づくり支援事業の推進を強化します。地域や土壌条件による課題の克服、さらには病害虫防除を含めた対策強化に努め、JA庄内みどり産米の高品位安定生産を継続します。また、継続して新規就農者の農業経営の早期確立および雇用就農者の定着を目指して総合的な支援を展開します。

米穀では需要に沿った生産を基本に、取引先ニーズに応えるべく系統集荷率の向上による安定集荷、安定販売に努め、「品質」「集荷」「価格」のさらなる向上を目指します。園芸は水稲との複合経営ならびに園芸品目の組み合わせによる農業所得向上を目指すとともに、遊休農地・耕作放棄地への作付誘導による園芸振興を図ります。また、企画販売などによる販売価格の維持を図るとともに、効率的な施設運営による経費削減に努めます。農業経営事業については新たに長ねぎ拡大事業における定植本数の検証と水田転作でのサトイモの体系別栽培を検証し、その栽培実証圃の管理運営と実証圃を拠点とした栽培講習会の実施、副産物（収穫物）の収益を含む収支の取扱いを行います。そしてシャインマスカットの実証展示の継続、産地形成に資する技術の確立を図ります。畜産は生産技術、管理指導、防疫体制を強化し、関係機関、畜産農家と情報共有を行い、畜産経営基盤の維持確保を図ります。

【購買事業】

営農資材課は価格情勢に応じた資材供給体制の整備に努め、組合員・利用者に対応した商品の安定供給の取り組みを実施。また、中央配送センターを拠点とした在庫一元化を徹底し、各資材店舗の業務集約による事務の効率化、生産者ニーズに対応した品ぞろえを行います。農業機械課は推進活動による生産コスト低減に向けた情報発信と修理技術強化を図

令和6年度 各事業の取り組み重点目標

営農企画課

- 異常気象に対応し得る技術の平準化と指導力の向上
- J A士づくり支援対策の推進
- 需要に応じた米の生産と水田フル活用による需給調整対策
- 持続可能な水田農業・次世代へつなぐ農政運動の展開
- 関連組織と連携した生産活動および食農教育・米消費拡大の推進

担い手支援課

- 担い手の経営発展支援
- 新たな制度に対応した担い手の育成
- 次代の担い手への就農・定着支援

米穀課

- 米穀集荷体制の強化
- 産地・卸・実需との継続的な取り組みと米販売の強化
- 農産物検査業務・保管事業の効率的な運営

園芸課

- 土地利用型作物の栽培推進
- 園芸生産拡大品目の推進
- 効率的な施設運営により経費の削減
- 販路拡大と企画販売の強化

畜産課

- 畜産技術・経営の強化
- 家畜防疫衛生対策の強化
- 自給粗飼料の確保
- 地産地消による消費拡大の取り組み

営農資材課

- 価格情勢に応じた生産資材の安定供給
- 予約購買の向上
- 店舗業務の整備・集約

農業機械課

- 訪問推進活動とイベントによる農機情報の提供
- 生産コスト低減に向けた支援
- 整備体制の強化と農作業事故防止に対する啓発活動

加工販売課(加工事業)

- 産地精米のメリットを生かした精米販売拡大

加工販売課(直売所・特産物販売事業)

- 顧客満足度を高めた管内農畜産物の消費拡大
- 活気・魅力ある直売所運営

信用部

- 組合員・利用者のニーズに応えるサービスの提供
- 農業・地域・くらしの領域における金融仲介機能の発揮
- 業務効率化によるコスト構造の見直しと人材育成

共済部

- 組合員・利用者一人ひとりに寄り添った安心と満足の提供
- 共済事業の長期安定的な展開
- C S向上への取組みおよびコンプライアンス態勢の強化

福祉課

- サービスの質の向上によるサービス基盤と人的基盤の整備
- 安心してくらせる居場所づくり・社会参加をサポート
- 助けあい組織の基盤整備

総合企画部

- 組合員との対話による持続可能な組織・事業基盤の確立・強化
- 遊休資産について利活用および処分
- 業務の効率化・ペーパーレス化の推進

リスク管理室

- 不良債権化の未然防止による財務基盤の強化
- 適正な資産査定の実施
- コンプライアンス態勢の確立

監査室

- 法令等遵守に基づく内部体制の検証ならびに指導の強化
- 監査技術の向上と関係機関との連携

り、効率的な整備体制による生産者の満足度向上に努めます。加工販売課の加工事業ではJ A直営の「精米センター」「お米販売店(こめ蔵)」のメリットを生かし、安心安全な商品を消費者にお届けすることにより、産地および商品のアピールを行い、組合員・地域の活性化を目指します。また、直売所・特産物販売事業では、特産物販売に力を入れ顧客満足度を高めた管内農畜産物の消費拡大を図ります。直売所においては、活気・魅力ある直売所運営に取り組みます。

【信用事業】
豊かで暮らしやすい地域共生社会の実現に向けて、金融仲介機能、内部管理体制、非対面取引などの取り組みを強化し、総合事業の特性を生かした役割発揮に努めます。

【共済事業】
組合員・利用者の安心と満足が得られる豊かな生活づくりに貢献するため「お客さま本位の業務運営」を意識し、一人ひとりに寄り添った事業活動の取り組みを進めます。

【福祉事業】
人と人との結びつきとサービスの質の向上により、信頼される介護サービスを提供し、災害などの環境変化にも対応できる介護サービス事業所を目指します。また、豊かで暮らしやすい地域共生社会の実現に向けて、安心して暮らせる居場所づくり、社会参加をサポートします。

【経営管理】
幅広く組合員の意見を頂戴し事業運営に反映させるとともに、地域活性化の取り組みを継続し、地域を中心としたメンバーシップ強化に取り組みます。また、厳しくなる経営環境に対応すべく経営の体質改善を図り持続可能な経営基盤の確立・強化に努めます。

令和5年度農業産物生産優秀農家 ならびに集団等表彰者名簿

高品位米生産農家

個人の部 最優秀賞

山本貴之(新堀)

優秀賞

後藤良昭(酒田北部)

佐々木伸一(東平田)

池田正和(蔵岡)

相蘇孝行(大沢)

佐藤邦寛(北俣)

阿部徳彦(内郷)

上組生産組合(広野)

下市神生産組合(西荒瀬)

勝保閣上生産組合(中平田)

最優秀賞

西宮田生産組合(稲川)

岡島田生産組合(一条)

砂越第二生産組合(砂越)

農事組合法人(眺海の里内郷)

大豆生産優秀組織

優秀賞

農事組合法人(心きくらファーム上田)

牧曾根八の会(北平田)

有限会社ごんべの会(広野)

高収益畜産農家

養豚用

小松千晴(中平田)

那須純一(遊佐)

佐藤綾(高瀬)

齋藤均(中平田)

高収益園芸農家

庄内

村井美恵子(遊佐)

佐藤穂高(本橋)

佐藤浩幸(西遊佐)

日下部敏雄(本橋)

長ネギ 佐藤朗(西遊佐)

パプリカ 該当者なし

ストック 金野浩(遊佐)

ミニトマト 阿部徳義(一条)

アスパラガス 三井菊雄(浜中)

ケイトウ

組織表彰

女性部組織 生活改善部門

石けん研究会(遊佐支部)

本橋酒米研究会(本橋)

伊藤一磨(本橋)

後藤裕(新堀)

優秀組織

みどり農業振興賞

後藤裕(新堀)

宮農掲示板

宮農のしおり

幼穂形成期からの 本田管理について



平田宮農課
佐藤 翔

7月に入り、水田では穂肥の時期となりました。穂

肥には籾数や枝梗数の増大、稔実の向上、籾の退化防止などの効果があります。的確な生育診断を行い、適期・適量の穂肥を実施しましょう。

【穂肥の時期・量】

穂肥の時期を最も確実に診断する方法は、茎の基部をカッターなどで削ぎ、中の幼穂を確認することです。幼穂の長さで稲の生育段階を確認し、穂肥時期を決定します。「はえぬき」なら幼穂長が約0.5mmで穂肥時期）施肥量については生育状況によって変動するので、グリーンプロジェクト情報を参考に調整してください。

基肥一発肥料の使用圃場で生育途中での葉色低下が見られる場合は総合的な判断が必要となりますので、

最寄りの宮農課までご相談ください。

【穂肥後の管理】

穂肥後から穂揃期までは、稲が最も水分と酸素を必要とする時期です。出穂期までは2湛2落の間断灌水を行い、土壌を酸化的に維持することで、根の伸長や発根促進に努めましょう。また、出穂から穂揃期までは開花・受粉に十分な水分（花水）が必要となるため、出穂後1週間は湛水状態を保ちましょう。

【防除対策】

病虫害防除所の情報によると、斑点米カメムシ類の発生が「やや多い」と予想されています。カメムシ類の増殖を抑えるため、こまめな草刈り（雑草が穂をつける前の草刈り）や、圃場内の雑草除去と防除を徹底し、地域ぐるみで発生密度を低減させましょう。

園芸だより

ミニトマト栽培に おける高温時の 管理について



園芸課
係長
五十嵐雄二郎

近年の梅雨明け後の気候は、日中の外気温が30℃を超えるような日が連日続くようになってきております。このような気象条件下では、生理障害や病害が発生しやすくなります。それぞれの対策を講じ、草勢の維持に努めましょう。

ホウ素欠乏症状対策

外気温の上昇に伴い、生長点付近がチリチリになってしまいうホウ素欠乏症状が発生しやすくなります。ホウ素欠乏症状が進行すると生長点は伸長できなくなり、脇芽に更新しなければなりません。ホウ素欠乏症状が発生する前からの早めの対策を行いましょう。

対策…ホウ素を含む肥料（例エイトビー）とカルシウムを含む肥料（例バイカルティ）で月2回を目安に葉面散布を行いましょう。

花とび対策

高温期は雄しべの粘性が弱まり、花とびが多く発生します。トマトトーンを散布して着果を促進させましょう。

対策…花とびが見られるように

なったら週2回を目安にトマトトーンを散布するようにしましょう。高温時にトマトトーンを散布すると効果が低下するため、夕方に散布を行うようにしましょう。また、生長点付近にかかると萎縮や奇形などの原因となるため、散布時には生長点付近にからないよう十分に注意しましょう。

高温期のかん水・追肥について

高温期のかん水は日の出2時間後、1株当たり2リットル（2本仕立ての場合は2倍のかん水量）を目安とし、中1日または毎日行うようにしましょう。着果が進むにつれ、窒素成分よりもカリウムやリン酸が多く必要となりますので、カリウム、リン酸を多く含む肥料（例トミー液肥グリーン1, 000倍）を週1回かん水と同時に流すようにしましょう。

ミニトマトの栽培についてご不明な点があれば、最寄りの園芸センターへご相談ください。

まるっとJA紹介!

marutto JA shokai

酒田
みなみ
支店



支店長
加藤 博充

支店長にインタビュー!!
interview!!



共 済 課

酒田みなみ支店共済課は、11人が所属し、「組合員・利用者さまへの安心と満足の提供」のために共済業務を行っています。

窓口担当、外回り担当LA(ライフアドバイザー)が所属しています。

訪問させていただいた際には、お気軽にご相談ください。

- ・共済金の支払請求や自動車の継続管理、車両入替手続きなど
- ・LAによるお客さまへの保障点検活動

【 窓 口 担 当 】



伊田 菜々子

阿部 英里香

課長
五十嵐 るみ子

係長
渋谷 千裕

齋藤 幸

【ライフアドバイザー(外回り担当)】



廣川 亮

審査役
松本 洋

係長
佐藤 悟

北川 小春

清水 悠加

南間 直子

私たちが皆さまの
お宅を訪問します!

金 融 課

酒田みなみ支店金融課は、8人が所属し、親切・丁寧に窓口業務を行っています。

若手を中心に明るく笑顔で皆さまのご来店をお待ちしております。

- ・貯金の入出金や振込業務
- ・各種税金や公共料金の収納
- ・金融商品の説明や販売(投資信託・新NISA)など

営 農 課

酒田みなみ営農課はCEオペレーターを含め16人が所属。酒田地区・新堀地区・広野地区・浜中地区の4地区を管轄とし、主に水稻・大豆の高品位安定生産に向けた営農部門の業務を行なっています。

- ・水稻、大豆の生産や病害虫の相談と指導
- ・経営所得安定対策等の各種交付金の申請支援
- ・受託組織(生産組合、無人ヘリ、CE、農業生産法人等)の円滑な運営
- ・米の検査買入と保管管理
- ・農地の受委託相談など



係長
伊藤 千春

小野寺 美枝

大井 孝

佐藤 佳奈

五十嵐 愛華

齋藤 優花

石塚 綺羅

次長
阿部 みち



村井 和美

池田 友佳

土門 真由美

阿部 淳

河野 匠

高橋 純

進藤 洋

山田 勝也

課長
石井 周喜

係長
大井 翼

青年部
活動

食と農のつながり伝える

上京運動



当JA青年部は、6月13、14日の2日間にわたり東京都と神奈川県小学校15校を訪問し、5年生の児童へ米作りの授業を行いました。農作業の1年の流れや管理のポイントを分かりやすい言葉に言い換えながら説明しました。児童たちはたくさんの質問をし、米作りに対する関心の高さがうかがえた上京運動でした！



よく稲を
観察することが大事！
大切に育ててあげてね！



水はどれくらい
入れたらいい？
良いお米を作るには
どうしたらいい？



現在、
青年部の盟友を
募集中です！
詳細は11ページの
インフォメーション
をご覧ください。

部員の指導後、
児童たちは協力しながら、
藻の除去、水やりを
していました



田植え機やコンバインなど
さまざまな機械を使って
米を作っています！



女性部員も参加し、
児童と交流を
図っています



先生のコメント

本当に貴重な体験でした！今回の授業を通じて米作りに興味を持ち始めた児童がたくさんいました。今後は稲の管理に努める他、「食」と「農」の結びつきを感じてもらうため、収穫したお米を原料にしたお菓子の製作を検討しています。



きらりながやけ！
女性部！
仲間づくり旅行企画で表彰されました！



阿波由紀女性部長

おめでとうございます！
congratulations

女性部は5月23日、JA全国女性組織協議会と株式会社農協観光主催の令和5年度JA女性仲間づくり旅行企画において取組みが優良と認められ表彰されました。

企画内容としては昨年11月2日に産直たなばたけ高砂店の視察と劇団四季の公演を鑑賞するというもの。これをきっかけに部員数が16人増え、女性部の中でも世代間の交流ができました。女性部の皆さま、おめでとうございます！

マルノ
大好き♡

視察研修



マルノ山形は、6月8日に直売所「マルのん」にて日ごろの感謝を込めてイベントを開きました。直売所製品が20%OFFで購入できることもあり、イベントには約170人が訪れ大変にぎわいました。鶴岡市から来店した子ども連れの家族は、「マルノの大ファン、味噌はマルノと決めている」と笑顔で話しました。



たくさん
買いました！



ガチャの中身は
なにかあな？

マルノ山形は、6月7日に鶴岡市の就業支援事業所やすらぎの会「あけぼの」の視察研修を受け入れました。

研修内容は、味噌・醤油工場の見学、製品づくりの工程を映したスライドショーの視聴、梅酢の試飲をしました。

見学した利用者の皆さんは「庄内産の原材料にこだわり、商品開発を続けていることに感心した」「試飲した梅酢がとてもおいしく、お土産に買っていく」と話しました。

工場見学



スライド ショーを視聴



サプライズの お見送り！



大盛況の店内



読者からの おたより

小学生の田植え体験いいですね！大人になっても忘れられない体験になり、農業人になってくれる子どもがいたら嬉しいですね。（八幡 佐藤さん）
青年部通信ではんこたんな姿の小学生の写真を、懐かしく感じました。当時はわからなかったですが、なかなかできない貴重な体験です。小学校の思い出として覚えていて欲しいです。（平田 くらくまさん）

田植え体験を終えた児童に感想を聞いた所、農業は大変な仕事だと話す児童が多かったです。田植え体験後に食べるお米の味は、農業の大変さを肌で感じてこれまでは違い特別なものになるのではないのでしょうか。この体験を通じて農業に興味をもってくれる子どもたちが増えると嬉しいです。

誌面がリニューアルされてから、洗練されたデザインでどの誌面も活気にあふれて楽しく読み進めています。広報に新たに配属された方もいらっしやるそうで、また新鮮な目線での意見なども取り入れながら、ますます良いものにしていってください。（浦安市 小島さん）

小島さんありがとうございます。広報担当になり、早3カ月が過ぎました。大変な事もありますが、とてもやりがいのある仕事だと感じております。今後も皆さまのためになる情報を提供していきたいと考えております。

年金をもらう年齢になりました。先日、JAで手続きをしていただけ、大変楽でした。皆さまにおすすしめします！（遊佐 川俣さん）

川俣さんありがとうございます。当JAでは年金お受取り安心サービスを提供しています。最大のメリットは時間を作って年金事務所へ足を運ばなくても良いことです。ご紹介キャンペーンなども行っており、素敵なプレゼントもご用意しています。詳しくは、最寄りの支店へお問合せください。

営農指導員の研修記事は私たち農家に安心感を与えてくれました。これからご指導をよろしくお願いいたします。（上田 菅原さん）
営農指導員の育成にもっと力を入れて欲しいです。（浜中 ヨッシィさん）
今回の特集で営農指導員の研修内容を紹介できたことは良かったと思います。今後もさらなる指導技術向上を目指し、組合員の皆さまのお役に立ちたいと考えております。

まるっとJA紹介！のローンセンターの皆さん笑顔で素敵ですね！（鶴岡市 池田さん）
撮影でローンセンターを訪れました。職員の皆さんが笑顔で、とても良い雰囲気でした。私は、仕事に集中すると（特にパソコン作業）、つつい険しい表情になりがちです。ローンセンターの皆さんには、改めて笑顔の大切さを教えていただきました。意識して笑顔でいるようにしたいものです。

クロスワードパズル

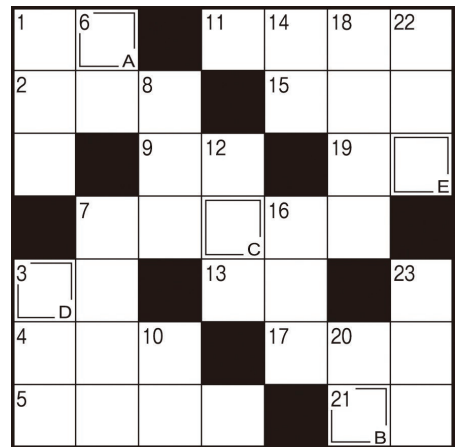
二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

【タテのカギ】

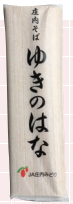
- ①小説を書く人をこう呼ぶことも
- ③貼り合わせて合板を作ります
- ⑥アジやイワシと並んでよく食べられる青魚
- ⑦天の川を渡って織り姫に会いに行きます
- ⑧春がスプリングなら夏は
- ⑩目で見える範囲のこと
- ⑫手首のこと。——バンド
- ⑭2024年の夏季五輪が行われる都市
- ⑯渡り——を通して隣の校舎へ行った
- ⑱アウトターの反対語
- ⑳ウイスキーはこの中で熟成します
- ㉑病気の治療や予防に使われます
- ㉒打ち上げ——、線香——

【ヨコのカギ】

- ①七夕の短冊を付ける植物
- ②鳥が羽ばたかせるもの
- ③東北地方で牛のこと
- ④だしじゃことも呼ばれます
- ⑤ひ孫の子どもです
- ⑦ロンドンの——空港は英国最大の国際空港です
- ⑨ボンボンと地面で突いて遊びます
- ⑪高校球児が試合をするときに履きます
- ⑬ピサにあるものは傾いていることで有名です
- ⑮シャンプーの後で使う人もいます
- ⑰侍が腰に差していたもの
- ⑲——ふり構わずがむしゃらに取り組んだ
- ㉑漢字などに付ける小さな文字



正解者の中から抽選で7名様にゆきのはな「蕎麦」をプレゼント！



【締切】7月22日(月)当日消印有効
【応募方法・あて先】

- ①答え
- ②今月号で良かった記事
- ③ご意見・ご要望
- ④「読者からのおたより」へひと言
- ⑤住所、氏名、年齢、電話番号

〒998-8510

JA庄内みどり
広報
クイズ係
り

【e-mail応募アドレス】

kouhou@ja.midorinet.or.jp

お送りいただいた個人情報は当誌の編集以外には使用しません



【6月号答え】

ナガグツ

ヒント!

夏の代表木です

【当選者発表】

赤大好きさん(本楯)
O・Mさん(東平田)
まねきねこさん(酒田)
A・Hさん(宮城県)
K・Tさん(東京都)

ペンネーム
(6文字以内)での
応募ができるように
なりました!
フルネームでの氏名記入は
必須になります。



シェフ永井のおすすめ



● 材料(2人分)

スパゲティ(1.6mm)…100g
ニンニク(みじん切り)…1片
アンチョビフィレ…1枚
タカノツメ…1本
オリーブ油…大さじ2
キュウリ(すりおろし)…1本
トマト(1cm角切り)…1個
ミョウガ(輪切り)…2個
大葉(千切り)…10枚
ナンプラー…小さじ2
レモン汁…小さじ2
塩・こしょう…適宜

あえ衣

初夏の野菜の ペペロンチーノ

● 作り方

- (1) フライパンにオリーブ油、ニンニク、アンチョビフィレ、タカノツメを入れ、弱火で5分ほど温め、タカノツメを取り出す。
- (2) 鍋に1Lの湯を沸かし、塩13g(分量外)を加えてスパゲティをゆで、ゆで時間の1分前にあげる(ゆで汁は取っておく)。
- (3) (1)のフライパンにゆで上がったスパゲティを入れ、ゆで汁を大さじ3ほど加え、中火にかけ、ゆで汁を吸わせておく。
- (4) ボウルに合わせたあえ衣と(3)のスパゲティを入れて混ぜ合わせ、皿に盛り付け塩・こしょうを振って出来上がり。



永井 啓一
JA庄内みどりの
広報係です。

理事会だより

第3回定例理事会が6月28日、本所で開かれ、下記の議案が承認されました。

附議事項

1. 令和6年5月末事業実績検討
2. ディスクロージャー誌の対応
3. 行政庁提出業務報告書の承認
4. 酒田中央給油所キャノピー側面・下面貼替工事に伴う固定資産取得
5. 令和7年度新規採用職員第2次募集要領
6. 理事が代表する団体への貸付
7. 農林中金庫の2024年度資本再構築にかかる協力依頼に対する当組合の対応
8. 第2次JA庄内みどり土づくり支援対策
9. 令和6年度共同乾燥調製施設の工事に伴う固定資産取得
10. 令和5年度決算監事監査報告に対する回答書

山居館からのお知らせ

山居館メロンフェア

- 日時 7/14(日)・7/21(日)
9:00~18:00
- 内容
メロンの対面販売(9:00~12:00)
フェア開催日は1,800円以上のメロン(商品)は送料全国600円で発送します。(但し、沖縄・離島は除く)
※試食は行いません。
- お問合せ 山居館 ☎26-6732

★生産者大募集！

現在みどりの里山居館では新規会員を募集中です。
野菜・果物を作って一緒に直売所山居館で販売してみませんか？

※手芸品・工作品の出品也大歓迎です！

●お問い合わせ
山居館 ☎26-6732



第4回ウォーキング倶楽部のお知らせ

日時	7月27日(土)8:30受付、 9:00開始
内容	庄内空港コキアガーデンコース 庄内空港緑地公園駐車場
集合	下記のQRコードからもご確認いただけます。
年会費	第4回から参加の方は、 2,000円になります。 新規参加希望の方は、 下記までご連絡ください。
お問合せ	福祉課 ☎24-5411 FAX24-5413

こちらから、
DLできます



Information

自動車共済利用者満足度県内1位に輝く

JA庄内みどりは6月13日、JA自動車共済に加入している契約者から高い評価を得たJAとしてJA共済連山形の桜井好晴本部長から感謝状を受け取りました。

同感謝状はJA自動車共済利用者満足度調査結果による事故受付満足度(JA対応分)に貢献したJAに贈られるもので、当JAは山形県内で1位に輝きました。

当JAは今後も組合員・利用者の声を共有し信頼と利用者満足度の向上に努めます。



お知らせ



JA庄内みどり 令和7年度職員募集

●主な職務内容(JA 事業全般)

JA 事業全般(総合職)、営農販売、購買、信用、共済事業など

●応募資格

(1)令和7年3月大学・短期大学を卒業見込みの方か、既に大学・短期大学を卒業した昭和60年4月2日以降に生まれた方(満39歳まで)

(2)令和7年3月高校・専修学校を卒業見込みの方か、既に高校・専修学校を卒業した平成2年4月2日以降に生まれた方(満34歳まで)

(3)自宅より通勤可能な方

●採用予定人数 7人程度

●応募期間および試験日程 応募資格(1)(2)共通

応募期間：令和6年7月1日(月)~9月9日(月) ※締切日当JA必着
試験日：令和6年9月17日(火)

●試験内容

午前：適正検査 SPI3(能力検査、性格検査)・小論文
午後：面接試験

●試験会場 当JA本所(酒田市曙町1-1)

●応募書類 下記お問合せ先へご連絡または当JAのホームページ(採用情報)からも確認できます。

●事業所説明会

日時：令和6年7月30日(火)14:00~
場所：当JA本所(酒田市曙町1-1)

参加申込みは事前に人事教育課までご連絡ください。

●お問合せ 人事教育課 ☎26-5561

採用情報



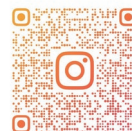
青年部盟友大募集



JA庄内みどり青年部は、現在10支部、152人で活動しています。全体での主な活動として関東の小学校を訪れて授業を行う「上京運動」や、他支部との交流を目的とした「盟友交流会」などを行っています。

楽しいイベント盛沢山！青年部に加入してみませんか？
農家でない方も大歓迎です。連絡お待ちしています！！
青年部事務局 0234-26-5643 担当：佐藤

Instagramに勧誘チラシをアップしているので
そちらもチェックしてみてください。



@JA_YOUTH_SHOUNAIMIDORI

共同購入 第3弾

生産者&JA

共同購入コンバイン 誕生!!

全国7千名
以上の
稲作生産者の
声を反映



型式

YH448AEJU

メーカー希望小売価格

670万円(税抜)

4条刈り

51.5馬力
(クロス)

48.4馬力
(ネット)

主な機能

●車体水平制御

機体が左右に傾いても水平に保つ

●常時駆動方式(FDS)

湿田作業でもなめらかな旋回と
安定した直進ができる

●自動こぎ深さ制御

●オーガ自動制御
(旋回・収納)

●刈取オートクラッチ

●掻きこみペダル

●手こぎ安全装置

●オートデセル
(エンジン回転自動制御)

●無給油で概ね1日作業
(おおよそ6時間を想定)が
おこなえる燃料タンク(43ℓ)



SIDE



BACK

JAグループからのお願い
[お問い合わせは最寄りのJAまで]

注文いただいてから納品まで4カ月程度かかります。
令和9年5月までにご注文をお願いします。

JAグループ / 全農

JAグループは生産者の需要を取りまとめ、一括発注を行うことで、
メーカーは製造・流通の効率化をはかり、生産者へ価格メリットを還元します。

みどり

2024年7月10日発行

発行 JA庄内みどり 〒998-8510 山形県酒田市曙町一丁目1番地 TEL 0234-26-5500

編集 総合企画部企画経理課・広報編集委員会



ホームページ



この広報誌は再生紙
を使用しています。



お問合せメール